

由良川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～由良川の治水対策として、河積拡大、堤防強化等を推進～

- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、由良川水系においても、中流部で洪水が溜まりやすいことから、堤防整備や河道掘削等の河積拡大対策を含む事前防災対策を進める必要があり、国管理区間においては、昭和34年伊勢湾台風と同規模の洪水を安全に流下させ、さらにそれを上回る平成25年台風18号規模の洪水が発生しても、堤防からの越水を回避し、流域における浸水被害の軽減を図る。



凡例

- 大臣管理区間
- ダム
- 河道整備
- 井堰改築、排水機場、調節池 (氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)
- 県境
- 市町村境
- 流域境



※兵庫県は、総合治水条例（H24施行）に基づき、河川・下水道対策、流域対策、減災対策の取組を推進中



避難行動に資する情報発信等の高度化及び防災情報の充実
 <「舞鶴版Society5.0推進本部」を設置し、
 「舞鶴市総合モニタリングシステム」開発に着手>
 (舞鶴市)

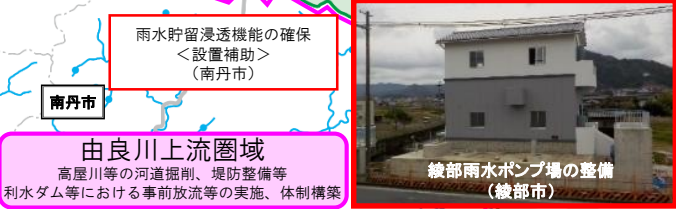
由良川下流圏域

和久川・弘法川・法川等の河道掘削、堤防整備、排水機場の整備等

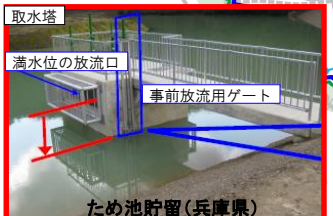


- ### ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 河道掘削・河道拡幅・堤防整備・護岸整備・付替え河川
 - 井堰改築・橋梁改築、調節池
 - 堤防強化、維持掘削・樹木伐採、河川管理施設等の老朽化対策
 - 下水道（雨水対策）、排水施設（水路、排水機場）の整備等の内水被害軽減対策
 - 校庭、ため池、水田等における雨水貯留浸透機能の確保、開発に伴う調整池の設置・保全
 - 利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築 (関係者：国、京都府、兵庫県、関西電力(株)、土地改良区、丹波篠山市、丹波市、京丹波町)
 - 森林の整備及び保全
 - 砂防堰堤、治山ダムの整備 等

- ### ■被害対象を減少させるための対策
- 条例等に基づき計画している安全なまちづくり
 - 災害危険区域や建物等の耐水機能の確保・維持、立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導など、土地利用や住まい方の工夫 等



- ### ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- 想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図の作成と周知
 - 水害や土砂災害等ハザードマップの作成と周知、高度化
 - 避難所の案内や実績浸水深など、避難行動に資する情報の現地表示
 - 住民や関係機関等と連携した避難訓練の実施
 - 隣接市の避難所活用や災害リスク情報を活用した避難計画等、柔軟な避難体制の整備・運用・改良
 - 要配慮利用施設の避難確保計画作成の促進と、避難訓練実施支援
 - 避難行動に資する情報発信等の高度化及び防災情報の充実
 - 水害リスクや水害対策などの啓発活動
 - 水防工法等の訓練や土のう等の備蓄資材確保など、水防活動の支援
 - タイムラインの作成・運用・改良
 - 「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定
 - 排水ポンプ車出動要請の連絡体制の整備、排水計画に基づく排水訓練の実施
 - 兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）の加入促進
 - 河川に隣接する道路構造物の流出防止対策
 - 緊急車両の移動経路の確保 等



竹田川圏域

竹田川、黒井川、鴨庄川等の河道掘削、堤防整備等
 利水ダム等における事前放流等の実施、体制構築

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

由良川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～由良川の治水対策として、河積拡大、堤防強化等を推進～

- 由良川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、府県、市町等が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短期】人口・資産が集中する中流部は、盆地形状で勾配が緩く、流れが遅くなり洪水が溜まりやすいことから、堤防整備や河道掘削等を実施し、河積を確保するとともに、宅地嵩上げや輪中堤の水防災対策を進めてきた下流部では、関係機関と連携のもと、内水被害軽減対策等を重点的・集中的に実施し、水災害対策を加速化させる。
【中長期】校庭、ため池、水田等における雨水貯留浸透機能の確保、開発に伴う調整池の設置・保全、森林の整備及び保全等の流域治水対策を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、由良川中下流部は内外水による浸水被害が発生しやすい地形であるという特徴を踏まえ、「利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築」、「災害危険区域や建物等の耐水機能の確保・維持、立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導など、土地利用や住まい方の工夫」等の対策を実施する。

区分	主な対策内容	実施主体	工期	
			短期（概ね5年間）	中長期（各機関の整備計画完了）
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削・河道拡幅・堤防整備・護岸整備・付替え河川・堤防強化	国（福知山河川国道事務所） 京都府・兵庫県	緊急治水対策完了（国） 栗井川（高龍寺橋～小野橋）完了（兵庫県）	付替え河川完了（京都府）
	調節池	京都府・関係市町		内水被害軽減対策完了≪大江町河守～公庄地区≫ （福知山市・京都府・国）
	下水道（雨水対策）、排水施設（水路、排水機場）の整備等の内水被害軽減対策	京都府・関係市町	綾部雨水ポンプ場の整備完了（綾部市）	内水被害軽減対策完了≪大江町河守～公庄地区≫ （福知山市・京都府・国）
	校庭、ため池、水田等における雨水貯留浸透機能の確保、開発に伴う調整池の設置・保全	京都府・兵庫県 関係市町・農林水産省	調整池の整備完了（京丹波町）	
	利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築 （関係者：国、京都府、兵庫県、関西電力（株）、土地改良区、丹波篠山市、丹波市、京丹波町）	国（福知山河川国道事務所） 京都府・兵庫県 関係市町・関西電力等	雨水貯留浸透施設の設置補助（綾部市、宮津市、南丹市）	
	森林の整備及び保全	京都府・兵庫県 関係市町・森林整備センター・林野庁	事前放流の運用開始	
	砂防堰堤、治山ダムの整備	京都府・兵庫県		
被害対象を減少させるための対策	災害危険区域や建物等の耐水機能の確保・維持、立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導など、土地利用や住まい方の工夫	兵庫県・関係市町	防災指針の立地適正化計画への追加（綾部市など）	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水害や土砂災害等ハザードマップの作成と周知、高度化	京都府・兵庫県 関係市町	ハザードマップの全戸配布（綾部市）	
	避難所の案内や実績浸水深など、避難行動に資する情報の現地表示	国（福知山河川国道事務所） 京都府・兵庫県・関係市町	避難スイッチの取り組み（京丹波町）	
	隣接市の避難所活用や災害リスク情報を活用した避難計画等、柔軟な避難体制の整備・運用・改良	関係市町	ハザードマップを活用した地区防災計画作成の推進（宮津市）	
	避難行動に資する情報発信等の高度化及び防災情報の充実	国（福知山河川国道事務所、気象庁） 京都府・兵庫県・関係市町	防災マップの全戸配布とWEB版防災マップの公開（丹波篠山市）	
	「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定	環境省	記録的短時間大雨情報の改善、警戒レベルに対応した高潮警報に改善（気象庁）	
			ゲリラ豪雨対策アクションプランの策定完了（環境省）	
	兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）の加入促進	兵庫県		

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

【事業費（R2年度以降の残事業費）】

■河川対策 全体事業費 約374億円 ※1 対策内容 堤防整備、河道掘削、河道拡幅 等
■下水道対策 全体事業費 約8億円 ※2 対策内容 雨水ポンプの新設、雨水貯留施設の設置 等
※1：直轄及び各圏域の河川整備計画の残事業費を記載 ※2：各市町における下水道事業計画の残事業費を記載